



学校だより

11月号 (第195号)

令和5年10月31日発行

横浜市立並木中央小学校

学校長 齋藤 由美子

充実の秋が子どもの姿に

校長 齋藤 由美子

木々には赤や黄の実、雲のない爽やかな秋晴れ。たった今、1年生・6年生と共に長浜公園の植栽から戻り、学校だよりを書いています。6年生が優しく1年生と手を繋ぎ、目線を合わせて語りかける姿に最高学年としての成長をグッと感じました。公園スタッフの方への挨拶では、教師が言うまでもなく、子どもたちの中から「帽子をとろう。」という声が出て皆がそれに合わせて脱帽し、マナー良く話を聞く場面もありました。帰りは、自分たちで時計を見て行動し、予定時刻より前にトイレも済ませ整列していました。充実の秋が、子どもたちの姿として表れてくることは、何より嬉しいことです。

さて、過日行われた中央小カップ2023は、多くの保護者・地域の皆さんの応援をいただき、終わることが出来ました。インフルエンザが流行し、数日前に学級閉鎖が明けての大きな行事でした。20余名の子どもたちが感染等で欠席しましたので、11/2(木)9:00～演技のみの再演を行います。当日欠席だった子どもたちは、一生懸命練習したことを、保護者の皆さんに見ていただけますように…。

また、前日・当日と、準備や片づけにご協力いただきました保護者の皆さん、本当にありがとうございました。運動会後の保護者アンケートでは、子どもたちや学校の頑張りへのあたたかいご意見をいただきました。同時に学校は、演技・競技の中の危険を予知・予見することの大切さを重く受け止め、今後に活かしていきます。

最後に、日常の活動や行事等で子どもたちの様子を見てみると、彼らの可能性は無限だと思えることがよくあります。教室の中の学びで力を発揮する子、行事の中でセンスがキラッと光る子、係活動や委員会活動などで自分の強みを出していく子、大勢の前でのスピーチに緊張しながらも自分の言葉で一生懸命伝えようとする子、友だちに優しく寄り添い勇気づけることができる子など、様々な場面で、一人一人の力や個性が光ります。教職員一同、引き続き子どもたちの良さを見逃すことなく観察し、価値づけ、大きく育てていこうと思います。今月も、本校教育活動にご理解・ご協力をよろしく願いいたします。